

埼玉県水産研究所の業務内容（研究補助職）

埼玉県水産研究所（加須市）は、養殖業と河川漁業の振興を図るため、水産に関する様々な試験研究と技術普及を行っています。

養殖業では観賞魚（キンギョ・ヒレナガニシキゴイ）の育種や食用魚（ホンモロコなど）の生産技術の開発と普及を、河川漁業では河川湖沼において魚を増やす技術の開発や関係団体に対する技術指導を行っています。

○養殖部門の試験研究

研究所内で飼育されている試験魚の飼育管理のほか、繁殖期には採卵作業に従事します。

主な業務は、試験池の清掃、給餌、魚の取り揚げ、選別、飼育機材の保守管理等で、通年で作業を行います。また、稚魚の飼育などでは、時間外勤務や休日出勤を要する場合もあります。



◎ホンモロコの採卵作業



◎研究所内ワカサギの取り上げ



◎試験用キンギョの受精作業



◎池の除草攪拌作業



◎魚の取り上げ作業



◎キンギョの選別作業

○河川部門の試験研究

河川における魚類の採捕、研究用魚類の飼育管理、調査機材の保守管理等に従事します。

河川などの現地に出向いて調査等を行うことが多く、夏季や冬季でも屋外での作業が主で、ボートの操船のほか、ウェットスーツを着用して潜水調査を行うこともあります。作業内容によっては、時間外勤務や休日出勤を要する場合があります。



◎ショッカーボートによる外来魚調査



◎ライトトラップによる魚類調査



◎ワカサギの発眼卵放流試験



◎コイモニタリング調査



◎黒目川での産卵床造成



◎漁具の手入れ（網の補修作業）